

平沢マリンセンター の取り組み

活動内容

平沢マリンセンターは、東海大学海洋学部や東京大学農学部と連携し、西浦地先（江梨区、平沢区、久連区）の海域における有藻性サンゴの分布や生態を定期的に調査し、その変化を通じて生態系への影響を明らかにする研究を行うと共に、内浦漁協、東海大学海洋学部、伊豆三津シーパラダイス、企業や有識者と協働し、水産庁の水産多面的機能発揮対策事業活動を西浦久連地先海域で推進しています。

またダイビングやスノーケリングのインストラクターが常駐するマリンアクティビティ総合施設の特徴を生かし、長井崎小中一貫学校やスーパーサイエンスハイスクール事業で訪れる高等学校、私立高校のサンゴ研究部、その他の任意団体に所属する小学生から高校生を対象に、海の環境教育を実施しています。加えて、平沢マリンセンターのブログサイトやSNSを活用し、日々の海中の様子を発信しています。

さらに（一社）美しい伊豆創造センター・ジオパーク推進部と連携し、持続可能な地域創生を目的とした海中や海岸の生態系・環境保全活動を、伊豆半島ジオパーク認定ジオガイドとして推進しています。



海のお仕事体験サンゴを守る
お仕事の座学



サンゴの植樹



久連地先海域での
サンゴ群落の保護活動



スノーケリングで魚類調査



魚類相調査



内浦湾の魚の養殖見学体験会

リンク先

<https://www.hirasawa-mc.com/>